

あぐね 市議会だより

第4回定例会
(12月議会)

今号の主な内容

令和5年度決算を全て認定.....	2
子ども医療費の「窓口負担ゼロ」の対象が広がります.....	3
討論～多くの賛否活発に～.....	8
各議員が市政を問う～一般質問～.....	11



二次元コード

左の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると市議会のホームページにリンクします。

阿久根市議会

検索

地域経済の大動脈に期待

建設中の南九州西回り自動車道
鶴川内から山下・西目を臨む

令和7年2月14日発行 (No.227)



阿久根市議会

令和5年度決算を全て認定

第4回定例会で決まったこと

○ 令和5年度決算6件を全て認定

- ・一般会計 ・国民健康保険特別会計
- ・交通災害共済特別会計 ・介護保険特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計 ・水道事業会計



動画

○ 出張所設置条例及び公民館条例の一部改正を可決

旧大川中学校の校舎に大川出張所を移転し、大川地区公民館についても変更し、現在の大川地区公民館を大川地区公民館分館とする。



動画

○ こども発達支援センターこじかの指定管理者

社会福祉法人青陵会



動画

○ 子ども医療費の助成に関する条例の一部改正を可決

子ども医療費の「窓口負担ゼロ」の対象を全ての子供に拡大する。



動画

○ 一般会計補正予算（第6号）を可決

↓ 委員会における主な質疑を6ページに掲載。



動画

○ 令和6年度一般会計補正予算（第5号）を認定

令和6年10月27日執行の衆議院議員総選挙等にかかる費用を、令和6年10月9日に専決処分したもの。

○ 阿久根小学校及び中学校の長寿命化改修工事（建築）請負契約の締結を可決

屋上防水、外壁改修、建具改修のほか、教壇等の内装の改修を行う。

○ 鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更を可決

大口地方卸売市場管理組合が解散により脱退したことによる変更。

○ 公平委員会の委員

濱崎 ゆかり氏（再任）

子ども医療費の

「窓口負担ゼロ」の対象が広がります

令和7年4月1日から

鹿児島県の子ども医療費助成制度の改正により、令和7年4月1日から住民税課税世帯の高校生（18歳）までについても現物給付（「窓口負担ゼロ」と表記）の対象となることから、阿久根市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正し、原則窓口負担ゼロとなります。※1 ※2

本件に関する委員会の質疑等については7ページに掲載されています。

区 分	非 課 税 世 帯	課 税 世 帯
対 象	高校生（18歳）まで	
給付方式	窓口負担ゼロ※2	自動償還払い※3

変
更



区 分	非 課 税 世 帯	課 税 世 帯
対 象	高校生（18歳）まで	
給付方式	窓口負担ゼロ※2	

※1…受給資格者証の提示が必要です。

※2…窓口負担ゼロは、県内の病院等の受診が対象です。県外については、一旦窓口で自己負担分を支払い、市役所に申請後、給付されます。
また、保険適用外の費用については対象外です。

※3…自動償還払いは、窓口で自己負担分を支払い、後日指定口座に振り込まれる方式です。

決算特別委員会

決算特別委員会における主な質疑等について掲載します。

一般会計

議員の旅費

Q 旅費の不用額が約4分の1となった理由は。

A 開催の有無が不明であった会議や常任委員会の所管事務調査等の旅費を留保していたもの。

公平委員会

Q 審査を要する会は何回あったか。

A 苦情が1件、他は年3回の定例会である。

Q 審査に関わらず報酬は一定か。

A 日額報酬である。

スクールソーシャルワーカー

Q ソーシャルワーカーと学習指導支援員の方々は情報共有を行い、児童生徒のよりよい学習環境

をつくっているか。

A 各学校で生徒指導委員会等設け、そこにスクールソーシャルワーカーが参加し、連携を密に情報交換している。



英語教育指導助手

Q 英語教育指導助手等派遣について、発音に敏感な小学生にこそネイティブスピーカーが必要ではないか。

A 英語専門の免許を持つていない教員が指導するため、指導助手とのコミュニケーションを図るために日本人が必要。

防犯灯LED化

Q 防犯灯LEDは、令和5年度は76.9%であるが、増やしていく予定はあるか。

A 市内1501基のうち1155基がLED防犯灯。残りは順次切り替わると考える。今後は市防犯組合で要望を取りまとめ、LED化を図っていく。

移住促進

Q 移住意思のある方により大きな支援を行うことが移住促進に向いていると思うが、検証はしているか。

A 転勤者も含め、市外から移住する方を対象としている。子育て支援を広く実施することにより、子育てしやすいまちのイメージの浸透がPRにつながり、広く移住判断の契機となることを期待した。

市税等滞納の延滞金

Q 延滞金の件数と最高額は。

A 260件で最高額は10万4694円。

マイナンバーカード

Q 個人番号カードの交付率83.81%は県内で何番目か。

A 令和5年度は19市中12番目である。施設等への出張サービス等により、令和6年8月末は87.54%となっており、上位に位置していると考ええる。

Q 利用率向上の働きかけを行っているか。

A 保険証切替えを行った7月末にパンフレットで被保険者に通知し、広報誌等でも周知している。



生活保護

Q 医療扶助が生活扶助の約3倍であるが、生活扶助と医療扶助は一緒に

受けなければならないのか。

A 生活扶助、医療扶助、住宅扶助は受給者の方に応じて異なる。

生活困窮世帯の子供に対する学習支援

Q 講師はどういった方か。

A 小学生については塾講師、中学生については教諭経験がある方である。

疾病予防

Q 市民の病気を予防するため、具体的にどのようなことをしたか。

A 総合健診、特定健診、長寿健診について、広報紙、LINE、区の放送を通じて受診を呼びかけ、まちの健康相談会を月1回開催。さらに、結果報告会にいられた方に、健診結果に基づき保健指導を行っている。

養護老人ホーム入所待ち機者

Q 令和5年度末の入所待ち待機者数は40人と

なっているが、推移はどうなっているか。

A 年度末の待機者数で、令和2年度が39人、令和3年度が35人、令和4年度が45人である。

小型合併処理浄化槽設置整備

Q 本市の単独処理浄化槽とくみ取り槽の設置数は。

A 令和5年度末で、合併処理浄化槽が3680基、単独処理浄化槽が2332基、くみ取り槽は登録制ではなく把握できていないが、推計値は3679基。

葬斎場工事

Q 葬斎場管理費の工事請負費1400万円の支出は、LEDへの取替えの金額か。

A 建物の内部と屋外のLED化の工事金額である。

漁業用機器等修理補助

Q 59件の申請中57件が実施されているが、2件ができなかった理由は。

A 申請者が取り下げられたものである。



創業支援

Q 支援を受けた事業者は、継続されているか把握しているか。

A 令和3年度から事業を開始しており、2事業者が補助交付を受けて廃業している。

Q この補助金を受ける場合、何年以上という規定はないのか。補助金を受けた方に、できるだけ継続するようになどと言わないのか。

A 何年以上経営しないといけないといった規定はない。継続してほしいが強制できない。

創業後のフォローアップとして、県産業支援センターと合同で定期的に経営相談会をしており、経営状況をみながら誘導するなどの対応をしている。

市営住宅給排水設備改修

Q トイレも含まれているか。

A トイレの水洗化も含まれている。

Q 全て洋式か。その場合、温水洗浄便座がつくのか。

A 洋式の水洗トイレであるが、温水洗浄便座はない。

図書館運営

Q 令和5年度利用者が1万7273人であり、令和4年度、令和3年度も同じような数であるが、KPIの目標値は現実的には達成できないのではないか。

A 令和元年度の目標値は3万8000人となっていたが、これは新たな図書館建設を見込んだ目標値である。

Q コロナ禍前は3万人以上の利用者がいたのか。

A 平成30年度が3万6730人、令和元年度が3万4870人であった。

旧国民宿舎跡地

Q イベント用地として短期貸付けを行うとあるが、どのようなものを考えているか。

A 既にオートレースをされる1団体に敷地を貸している。月に1回程度の頻度がある。

現地調査として、旧国民宿舎跡地の状況を確認しました。

国保特別会計

Q 特別調整交付金の減で法定外繰入金が発生した。医療費の適正化等によって解消しなければなら

ないところがあるが、現在は適正ではないのか。

A 過剰に医療機関を受診する重複・多受診、重複して薬をいただく等がなくす努力をしたいということである。

Q 加入世帯3042の中で滞納世帯が1259だが、何か対策を行っているか。

A 現年度分と滞納繰越分を合わせてであり、現年度分は579世帯。督促を送って窓口で納税相談を行い、徴収を定期的に行うなど、納税のお願いをしている。

交通災害共済特別会計

Q 繰出金300万円は区画線、ガードレールに使うとのことだが、横断歩道等に使うことはできないか。

A 使用の指定はしていないが、横断歩道等については、公安の判断が必要である。

介護保険特別会計

Q 高齢者元気度アップ・ポイント事業について、まちづくりビジョンの目標に達していないのはなぜか。

A コロナが明けた状況ではあったが、参加者が

伸びなかったり、新規加入が低調にとどまったりという状況が考えられる。

水道事業会計

Q 営業外収益の受取利息が相当少なくなっているのはなぜか。

A 定期預金利息の率が下がったことによるものである。

討論

一般会計

反対 コンビニエンスストア等における証明書等の自動発行事業を始めたこと、障害者等よか活動支援事業の体制、出生祝い商品券支給事業の方法、交通安全に対する意識の啓発徹底、事業の評価方法について、考え方が間違っている。

一般会計は賛成多数、他の会計は全会一致で本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。



旧国民宿舎跡地の現地調査
月に1回程度、団体が利用している

予算委員会

一般会計補正

バックアップ電源の電気料

地域内再生可能エネルギー事業のバックアップ電源電気料で、8月にこれまでの最大事業電力を上回る数値が発生し、今後の基本料金に不足を生じることから増額補正が必要。

Q 電気代が最初想定したよりも経費がかかることになったが、年間いくらか。

A バックアップ電源の基本料金は令和6年度は620万円程度になる見込み。



市の再生可能エネルギー蓄電池料金は高いが収入でリスク軽減

Q 経営は赤字か、黒字か。

A 導入前の電気料金より高いが、再エネ、防災力の向上といった事業効果もある。歳入面も、事業に伴う整備費に対する市の持ち出しはなく、設備導入に伴う固定資産税、市役所駐車場、番所丘公園等の使用料が入っており、財政上のリスクは軽減されている。

青果市場跡地購入費

県との協議が整ったことから所要の経費4160万円を予算措置するもの。

Q 県の1平方メートル当たりの評価額は1万9032円と説明されたが、

路線価は調べているか。
A 予算は不動産鑑定額の額である。路線価の額は令和5年7月現在で1万6100円である。

予防接種用ワクチン購入費

債務負担行為の補正。子供の予防接種に必要な16種類のワクチンの単価と納入事業者を決定しようとするもの。

Q ワクチンの入札で競争入札が成立しているか。

A 阿久根市に対して物品購入等入札参加資格があり、かつ、医療用薬品で登録のある対応可能事業者7者において指名競争入札を行って、事業者を決定している。

児童扶養手当

11月の制度改正に伴い、令和7年1月以降の支給額に対する増額分を計上。

Q 児童扶養手当は、1人目と2人目が1万円、3人目からは3万円ではないか。

A 11月の制度改正により、月額、1人の場合4万5500円、2人目の加算額が1万7500円、3人目以降の加算額も今回の改正により、2人目以降と同額となった。18歳までの児童を監護するひとり親、母子家庭、父子家庭、父母に代わって養育している人が対象になっている。

議事録作成支援システム保守業務委託料

音声データ文字起こしシステム、年間保守の債務負担行為40万円。

Q ほかに見積りをとったりして安くできれば一つの選択肢では。
A 40万円が妥当か、検討、研究したい。

薩摩おいどんリーグ負担金

大学、社会人、プロの野球チームの交流戦を本市でも開催する。地域経済の活性化、野球に取り組む子供たちの競技力向上に寄与するものと期待している。

Q 何日かけて開催されるのか。

A 2月22日から3月9日にかけて開催される。

介護保険特別会計補正

認定審査事務負担金の増額は、北薩広域行政事務組合の人事異動に伴う増額である。

Q 人事異動と説明されたが、人が増えたということか。

A 人の入れ替わりによって人件費が増えた分である。

討論

高過ぎる。昨今無料でどんどん新しいものが出てきており4万円もからない。そして早い。最新のものに取り組んで、安くて、そして議会の目的に沿った議事録、議会の公開の方向に持っていくべきだと思う。今のやり方は間違っている。

一般会計は賛成多数、介護保険特別会計は全会一致で本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

一般会計補正

反対 議会事務局の議事録作成システム40万円は



本市野球場で合宿を行っている立教大学の本拠地として試合が行われる

産業厚生委員会

指定管理者の指定（子ども発達支援センターこじか）

所管課説明

【指定期間】 令和7年4月1日から令和10年3月31日まで。

【実施事業】 児童発達支援事業、保育所等訪問支援事業、障害児相談支援事業。

相談から児童発達支援事業まで一体的に実施することで円滑に療育を受ける体制が構築されている。

【利用状況】 児童発達支援事業は、10月末時点で登録者は12人（内訳：阿久根市8人、出水市3人、長島町1人）。障害児相談支援事業は、10月末時点で利用者は54人（内訳：阿久根市33人、出水市16人、長島町5人）。社会福祉法人青陵会1者から応募があり、指定管理候補者選定委員会において、応募者から提出さ



子ども発達支援センターこじかの現地調査

れた事業計画等を審査し、指定管理者候補者として選定したものである。

主な質疑

Q これまでの事業計画と異なる部分は。

A 保護者が仕事等の都合により送迎を行うことができない児童に対し、自宅・園と事業所間の送迎を行うことについて追加した。

Q トラブルや困りごとの対処は福祉課も関わっているか。

A 問題が生じた場合は、すぐ園から報告をいただき、一緒に保護者へ

の説明など対応するよう心がけている。

Q 利用者の園への不満を把握しているか。

A 毎年度保護者等の評価を実施し、「支援は満足だが、人手不足から余裕のなさを感じる」、「長期休みの次の日は行きしぶりも見られるが、楽しそうに通っている」、「子供の健康や発達について質問をすると、丁寧に教えてもらえる」といった意見をいただいている。

Q 採点表の大項目5は、半数の方が3をつけているが、その対策は今後考えるのか。

A 選定委員会でも委員が施設の対応について事業者に確認された。今後施設を運営するに当たり充実を図っていききたいと話をしていただいたところである。

現地調査として、子ども発達支援センターこじかの状況を確認しました。

全会一致で本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

子ども医療費の助成に関する条例の一部改正

所管課説明

子ども医療費について、窓口負担のない方式の対象を全ての子どもに拡大するため改正するものである。

「助成」を「給付」に改める。

重度心身障害者やひとり親家庭等、他の医療費助成制度と子ども医療の給付を選択できるようにする。

現物給付できない場合は直接給付する。
対象者は、保険医療機関等の窓口での支払がなくなり、負担軽減につながるものである。

主な質疑

Q 県内は、どの市町村でも同じ制度を今回施行するということか。

A 対象年齢については、阿久根市同様18歳までが37市町村、中学校卒業までが5市、未就学児までが1町である。

Q 現物給付という言い方は、市民は何のことか分からない。どういう意味か。

A 窓口負担ゼロと言った方が良いかもしれない。

Q 一旦窓口で支払って、後で返ってくるということが直接給付か。

A 今後は現物給付を原則とするが、現物給付ができない場合があり、その際は、一旦医療機関等に本人が支払い、その後償還払い申請をしていただき給付するというものである。

討論



賛成 この議案はもっと早く行われるべきものであって、今回は当然に賛成して実行されるべきだと思う。

賛成 やっと現物給付になってよかったと思っている。まだほかの市でも18歳までないところを阿久根市は18歳までやってくれて本当にありがたいと思う。

賛成 賛成するが、市民には、現物給付という言い方をやめて、窓口負担ゼロということで周知をお願いする。

全会一致で本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

討論

多くの賛否 活発に

令和5年度一般会計決算認定

※本件は決算特別委員会に付託され、審査における主な質疑等については4～5ページに掲載されていますので、ぜひ、そちらも御覧ください。



反対 竹原 信一議員

事業のやり方に問題あり

出生祝い金を200枚の商品券で渡す。面倒な上に半年の期限付き、手渡しでプライバシーの侵害をする。

スポーツ入門者等の車椅子は貸出実績が一件もない。事前調査もなく思い付きでやった。充電もできておらず、貸出し・整備体制もできていない。デタラメだ。阿久根市役所は将来を考える力がない。執行部を監視し緊張関係を持つてやっていくのが議会の仕事だ。議会費1億2000万円も市民に説明できない。

公平委員の選任

本議案は、公平委員を選任する議案です。

公平委員会は、職員の利益保護と公正な人事権の行使を保障するために、市長等から独立した機関で、必ず設置することとされているものです。

公平委員会には、現在3人の委員がいます。

この人数は、地方公務員法で定められており、委員は議会の同意を得て、市長が選任することになっています。委員の任期は4年です。

反対 竹原 信一議員

秘密主義は不当

公平委員会の内容について、本人にとって問題があるから出す。そのことを知ることにより市役所の状況、問題点などを知る機会になるが、そのことを誰も知らない内輪で決めてしまうのは非常にまずい。

公平委員は公のお金を使って任命されている方。その方々の仕事が表示に一切出ないのはよくない。

公平委員会に出されたものを総括的でもよいので出すことがないと、議会が知らされないまま認定していくというのはよくない。

阿久根小学校長寿命化改修工事請負契約の締結

本議案は、令和6年第1回定例会で予算を可決した阿久根小学校長寿命化改修工事を契約することについて審議する議案です。

反対 竹原 信一議員

無責任だ

契約内容を理解した上で議決しなければいけないが、何がどんな風に見えるのか知りもしないでお金だけ見て中身をよく分からずに賛成すれば、市民から「真面目にやりなさい」と言われても仕方がない。子どもたちから「こんなことはおかしいだろう」と言われた時に「俺たちは知らんでも良かったのだ」とでも言うのか。



阿久根中学校長寿命化改修工事請負契約の締結

本議案は、令和6年第1回定例会で予算を可決した阿久根中学校長寿命化改修工事を契約することについて審議する議案です。

反対 竹原 信一議員

もつと責任感を

よくわからないまま賛成するのは良くない。そこを使う子供たちや保護者に対しても説明できるような形で発注されるというのが当たり前である。もつと責任感を持つて欲しい。



仮設校舎には、本校舎に設置されている設備を全て整える
(上: 阿久根小、右: 阿久根中)

出張所設置条例及び公民館条例の一部改正

旧大川中学校の校舎に大川出張所を移転するとともに、大川地区公民館の機能を拡充するものです。旧大川地区公民館は**大川地区公民館分館**となります。

反対 竹原 信一議員

ちゃんとやろう

執行部の説明を聞いてもどうもよくわからない。現地を見に行ったりして理解した上で承認しないといけない。

賛成・反対をする前のレベルの話だ。ちゃんとやろう。

賛成 渡辺 久治議員

どんどん利活用を

使われなくなった旧大川中学校の校舎を、出張所及び公民館として活用する議案である。

時代の流れ、少子高齢化・人口減少に伴い、どんどんこういうことが出てくると思う。

条例を改正して、どんどん利活用していただきたい。ほかのことも遅滞なくやっていくことをお願いして、賛成する。

子ども発達支援センターこじかの指定管理者の指定

※本件は産業厚生委員会に付託され、審査における主な質疑等については**7ページ**に掲載されていますので、ぜひ、そちらも御覧ください。



賛成 竹原 信一議員

子供を幸福に

こじかの子供は13名で、委託料は年間6000万円。長崎の「遊びの家共同保育園」は小さな保育園で、障害児にも驚くべき成果をあげていた。高い評判から子どもは49名。阿久根市の幼稚園、保育園そして子育て支援の中身とお金の使い方にはたくさん課題がある。子どもたち世代は非常に厳しいことになる。権威を振りかざす私たち大人はガラクタである。身の程をわきまえ、子供たちの幸福に取り組むべきだ。

賛成 大野 雅子議員

大事な専門の機関

子供の発達の遅れは、保護者には大変心配な状態であり、言葉・運動・精神面など様々な面で見られる。保護者は、専門家とともに子育てすることで気付きや改善方法がわかり、明るい希望が見えてくる。そのような大事な専門の機関である。現地調査で、子供たちはみんな元気で明るい笑顔だった。

これからも療育分野は新たな情報を更新していくと思う。

さらなるスキルアップと、子供たちへの還元を要望し、賛成する。



阿久根市子ども医療費の助成に関する条例等の一部改正

※本件は産業厚生委員会に付託され、審査における主な質疑等については**7ページ**に掲載されていますので、ぜひ、そちらも御覧ください。

賛成 大野 雅子議員

安心して子育てできる環境

これは、子ども医療費を令和7年4月1日の診療から窓口負担ゼロにするための改正である。

子育てをする中で、子供の病気が一番の保護者の心配事である。

お金の心配をせずに病院に連れていけるようになったことは本当に良かったと思う。

安心して子育てできる環境がさらに整ったと考え、賛成する。

賛成 川畑 二美議員

子育てしやすい阿久根市に

病院での窓口負担がないことはとても良いことだと思う。

子供の具合が悪くなったとき、保護者は金銭面で悩まれるとの話を聞いた。

今回の改正で子育てしやすい阿久根市になる。市報にも是非載せてもらい、市民に知らせていただきたい。阿久根市は子育てしやすい、住みやすいまちであると多くの方に推奨したい。

一般会計補正予算（第6号）

反対 竹原 信一議員

市民の議会参加を

「広報あくね」の印刷製本費は市外に発注し、小・中学校改修工事は、市内2社に2件の指名、合計3億6千万円を発注した。青果市場跡地購入4200万円は使い道も決めていない。

点鼻式のワクチンには死亡報告がある。新型コロナウイルスの接種後死者報告は1000人を超えた。

議会事務局が無料でもできる文字起こしに毎年40万円のシステム利用料を使っているのは無駄遣いだ。市民の議会参加しか改善の道はない。

賛成 大野 雅子議員

市民にも丁寧な説明を

児童扶養手当の加算は、収入減少のひとり親家庭にはとてもありがたい。青果市場跡地の購入により活用が進が図られる。決まってからでは遅い。長いこと停滞してきた跡地から旧港あたりの活性化に期待する。

バックアップ電源の電気料について。市はゼロカーボンシティ宣言をした。未来の子供たちのために今できることをやる責任がある。これからもしっかりとした報告と市民に分かりやすく丁寧な説明を要望し、賛成する。

反対 川畑 二美議員

太陽光発電で賄うよう対策を

太陽光発電設備の電気は、8月の天候不順と説明があった。今後も地球規模の気候変動が起こるかもしれない。しっかりと太陽光発電で賄うよう対策すべき。

市民は番所丘公園駐車場と市役所駐車場のソーラーで賄っていると思っている。太陽光発電がありながらひおき地域エネルギーと契約し、夏場は15.84円、そのほかは14.91円。トラストバンクからは27円と説明されたが、疑問に思う。

賛成 渡辺 久治議員

健全で風通しの良い在り様を希望

光熱費についての見解を述べ、討論とする。電力単価の開示を相手方との守秘義務故に拒んだ執行部であったが、熟慮の後に開示した。そのことを評価する。

議会は公正・公平・効率的な行政が行われるよう監視する役割がある。執行部が必要以上に守秘義務を使用して議会との間に疑義が生じては元も子もない。緊張関係を保ちながらも健全で建設的な、風通しの良い、お互いの在り様を希望して、この議案に賛成する。

令和6年第4回定例会 議案・審議・議決結果

議案等番号	内容	議員名（議席番号順）												議決結果		
		高崎良二	竹之内和満	大野雅子	渡辺久治	川畑二美	白石純一	川原慎一	竹原信一	大田基次	牟田孝学	木下孝行	山田勝		濱田洋一	飯屋園一徳
認定第1号	令和5年度歳入歳出決算認定について（一般会計）	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	－	認 定
認定第2号	令和5年度歳入歳出決算認定について（国民健康保険特別会計）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	－	認 定
認定第3号	令和5年度歳入歳出決算認定について（交通災害共済特別会計）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	－	認 定
認定第4号	令和5年度歳入歳出決算認定について（介護保険特別会計）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	－	認 定
認定第5号	令和5年度歳入歳出決算認定について（後期高齢者医療特別会計）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	－	認 定
認定第6号	令和5年度水道事業会計の決算の認定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	－	認 定
報告第10号	専決処分の承認について（令和6年度一般会計補正予算（第5号））	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	－	承 認
議案第51号	公平委員会の委員の選任について	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	－	同 意
議案第52号	鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	－	原案可決
議案第53号	子ども発達支援センターこじかの指定管理者の指定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	－	原案可決
議案第54号	阿久根小学校20号棟長寿命化改修工事（建築）請負契約の締結について	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	－	原案可決
議案第55号	阿久根中学校23号棟長寿命化改修工事（建築）請負契約の締結について	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	－	原案可決
議案第56号	出張所設置条例及び公民館条例の一部を改正する条例の制定について	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	－	原案可決
議案第57号	子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	－	原案可決
議案第58号	令和6年度一般会計補正予算（第6号）	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	－	原案可決
議案第59号	令和6年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	－	原案可決

【表の見方】 議：議案 請：請願 陳：陳情 意：意見書 *：全会一致 ◇：賛成 ◆：反対 —：表決権なし
 ・飯屋園一徳議員は議長職のため議案については、表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

各議員が市政を問う

一般質問

令和6年第4回定例会では、9名の議員が一般質問を行いました。

- 1 白石 純一 議員「学校の在り方」
- 2 渡辺 久治 議員「干潟の活用」
- 3 濱田 洋一 議員「夜間中学」
- 4 山田 勝 議員「農業観光振興」
- 5 竹原 信一 議員「通知表廃止を」
- 6 大野 雅子 議員「回答の公開」
- 7 大田 基次 議員「生活保護」
- 8 川畑 二美 議員「健康保険証」
- 9 川原 慎一 議員「建築工事発注」

掲載内容については、それぞれの議員が行った一般質問の主な項目についての質問と答弁の要旨であり、質問者がまとめ、広報広聴委員会が編集したものです。

一般質問動画の視聴について

議員写真の左下にある二次元コードをスマートフォン等で読み取ると、各議員の一般質問をYouTubeで視聴できます。視聴の際はデータ通信料が発生する場合がありますので御了承ください。

折多小 統廃合組み入れは

複式可能性高く今後検討

白石 純一 議員

学校の在り方

白石 複式学校間で教科により合同授業を行い、小規模校を残す選択は。

教育長 児童・教員の信頼関係、移動等で難しい。

白石 小学統廃合で先生が約40名減。本市の経済、教育に甚大な損失では。

市長 教育委員会の進め方で私は構わない。

白石 本市と同じ9小学校の岐阜県山県市は統廃



動画視聴



統廃合の基準とされた
複式学級が2年後に見込まれる折多小

合せず、児童・先生が移動し合同授業で複式解消、小規模校と中・大規模校の良さを生かしているが。

教育長 子供たちの移動に懸念がある。当市は独自の施策を実施する。

白石 折多小は複式が見込まれながら、統廃合に組み入れないのはなぜか。

教育長 複式の可能性高く、今後の検討となる。

中心市街地に新図書館を

白石 余裕ある基金、施設複合化、アクセス等から、阿久根小と繋がられる現立地、鉄道・バスの結節点の駅隣接地、防災

公園になる中央公園等で見直す提案に、所見は。

市長 今の計画を見直すことはないと思う。

市道阿久根出水線の交通

白石 大川島や園田交差点の標識に直線方向追記で車を減らせないか。

都市建設課長 標識等の看板設置を国に要望する。

【その他の質問】

・市役所等の太陽光発電

質問者のひとこと

統廃で小学の先生40名減で教育水準は保たれるか。

干潟活用支援できないか

必要な対応を行なう

渡辺 久治 議員



干潟となった新田川河口入江

干潟の活用

渡辺 干潟となる新田川河口入江の一部を、訪れた人が散策できるように整備したい。との声が地



動画視聴



域から上がっている。市として支援できないか。**市長** 地域のにぎわい創出にもつながる。計画が具体的になり市に相談があった場合、活用可能な補助金を案内するなど、必要な対応を行なう。

学校の在り方について

渡辺 鶴川内小中学校・山下小学校に、中規模校にない複式学級の良さを

観た。小・中の小規模校1校ずつ残し、複式学級のノウハウを存続させられないか。

教育長

小規模校を残してほしい意見は承知している。阿久根小以外の4校で検討していくが、どこも自分の学校を残して欲しいので、中々まとまらない。難しい問題だ。現時点では、教育委員会が出している基本方針が1番ベターだと考える。

【その他の質問】

- ・西回自動車道について
- ・洋上風力発電について
- ・新型コロナウイルスについて
- ・華の五〇歳組について

質問者のひとこと

教育現場は大きな変化の過渡期にある。それらに対応するために、時代の変化と多様性の受け入れを重視して取り組んで欲しい。統合対象の小規模校全てを休校扱いとし、教育の枠を超えて活用することで存続させ、今後に繋げて貰いたい。

夜間中学の対象者数は

令和2年時点で、489人

濱田 洋一 議員

夜間中学を、知っていますか？

自分のまちでいんとんと暮らす
自分のまちでいんとんと暮らす



施設を活用し、就学機会・学びの場の提供を

夜間中学

濱田 本市において、夜間中学の対象者数は。**教育長** 令和2年の国勢調査において、489人



動画視聴



である。

濱田 夜間中学とはどのような学校であるか、周知を図ることが必要であると思うが。

教育長 多くの手だてを講じ周知を図っていく必要がある。

濱田 学びの大切さをどのように考えているか。

教育長 「今からでも学びたい。」という気持ちに込める学校が、夜間中

学である。**濱田** 北薩エリアの中心部に位置している本市に設置する考えはないか。**教育長** 条件は、整っており検討して行きたい。

危機管理

濱田 危機管理の要諦をどのように捉えているか。

市長 過去の災害から得られた教訓を踏まえ、危機管理に関する取組みや体制を絶えず改善して行くことが必要である。

濱田 更に一段階先の強化を図るため、危機管理に特化した知見を有する専門従事者の配置が必要と思うが。

総務課長 市民の生命を守る重要な業務を担う防災担当部署の充実・強化に対応する。

【その他の質問】

- ・産業振興について
- ・学校の在り方について

質問者のひとこと

危機管理に終わりはない。「そなえよつねに」



動画視聴



市田 県道脇本赤瀬川線内の永田下から下村区間の上水道の整備状況は。
市田 脇本海岸周辺の1500mは配水管が布設されていない。
市田 脇本海岸周辺では民間の観光や農業の施設が計画されているが、現在の上水道の機能で供給不足が生じないか。

市田 この地域が観光や

市田 文部科学大臣が出版社の著作・編集した教科書を審査し、合格したもののが検定済教科書となる。検定済教科書について県・地区・学校が公正

市田 公立学校の教科書の採択権限は教育委員会にあるが、どのように決定しているのか。
市田 戦後の歴史等については、児童生徒が国際協調と国際平和の実現に努めることが大切であることに気付くことができるよう指導等している。

市田 戦後の歴史、特に慰安婦についてどのような指導をしているのか。

市田 戦後の歴史等については、児童生徒が国際協調と国際平和の実現に努めることが大切であることに気付くことができるよう指導等している。

市田 戦後の歴史、特に慰安婦についてどのような指導をしているのか。
市田 戦後の歴史等については、児童生徒が国際協調と国際平和の実現に努めることが大切であることに気付くことができるよう指導等している。

農業観光振興

脇本海岸周辺の 上水道整備は

排水含め調査し取組を進める

山田 勝 議員



脇本海岸沿いの道路
民間による観光や農業施設が計画される



動画視聴



竹原 意図的な心理操作は卑屈な人間作りだと思ふ。公立学校で通知表をやめた所、規則が全く無くなった所がある。阿久根が通知表もテストもなく、子供たちが喜んで学校に行くなら子供たちを阿久根で育てたいと思うようになる。先生方も幸福。そんな阿久根に変えたいと思わないか。

通知表廃止を

子供の評価をやめては

保護者の目安に大事

竹原 信一 議員

教育長 通知表に法的根拠はないので学校の判断でできる。子供たちは、評価によって見られているという思いはしていないと思う。保護者の目安に評価が大事だ。
竹原 自分たちの手で子供たちを動かそうとするのは傲慢だ。しつけられ、叩かれた子供は幼稚で権威的になる。「通知表を子供が気にしていない」とは、自分が忘れただけではないのか。

教育長 「気にしてない」は言い過ぎたかもしれないが、ちゃんと説明すれば子供たちも理解する。



ひとの評価に媚びる「不幸の教育」

※このイラストはAIにより生成されたもので、発言した議員本人のイメージです。

質問者のひとこと
世間の評価を気にさせる教育はいじましい人間を育てる。世間に評価され励まされ、流行や群集心理で動く人間は戦争にも向かいやすく危険だ。主権者の市民を役所が表彰するなど許すべきではない。教育や報道・行政のおかげで私たちは従順卑屈のポンコツである。

竹原 子供は通知表やテストを求めている。説明責任として示す必要がある。

市民の声HPでの公表は

メリットデメリットを

大野 雅子 議員



動画視聴



については、そのメリット、デメリットも含めて慎重に対応する必要があると考える。

大野 薩摩川内市「市民の声」を検索ください。

市民の皆様より寄せられた御意見とその対応状況、回答の公表が3か月ごとに公表されている。3か月で150件の市民の声が届けられている。阿久根も、市民の皆様より寄せられた御意見や

大野 市民の市政の参加促すために。意見とそれぞれの回答をホームページに公開できないか。
市長 意見と回答の公開



市民はわからない事が多いのです。

その対応状況、回答の公表を行うことで、このような質問もしてよいのだと理解し、質問件数も増え、市民とのより深い信頼関係を築き、市民生活の満足度を上げ、また行政の内容を理解するよい方法になる。

総務課長 公開によるメリットは、寄せられた意見と似た考えを持つ疑問等に答えられること。それから、直にお問合せいただく件数の削減につながる。デメリットは、同じ趣旨の意見が繰り返される場合、それが市民の大方の意見だというふう

に理解されるような危険性がある。制度改正などで過去の回答で誤解を招くような事もある。また御意見に限った公開であれば、件数的には非常に多く上る。人員体制も少なく、他業務への影響がある。

【その他の質問】

・学校規模適正化
全ての子供たちにとって良い方針と考えるか。

生活保護申請の条件は

申請は誰でも可能

大田 基次 議員



動画視聴



るか。

市長 生活保護は、生活に困っている全ての国民に対し、健康で文化的な最低限度の生活が保障されており、保護が必要な場合は、誰でも申請できる。

大田 持ち家があり、年金を受給している方でも生活保護の申請ができる

大田 生活保護の申請者が親族への扶養照会を希望されない場合、どのように対応するのか。



生活保護は、年金や健康保険、失業給付と同じく誰かが困ったときに助け合う制度です。

市長 申請された方が扶養照会を希望されない場合は、まずは事情を具体的に聞きとり、判断する。

新図書館建設について

大田 設計変更するに至った経緯は、また変更する箇所はどこか。

教育長 当初の設計を行った平成28年から数年が経過していたことから、他の自治体の図書館の視察を行い、継続して検討してきた結果、図書館内に学習室や事務室を設置することとし、設計変更を行う。

大田 今回の設計変更にかかる3190万円に、構造計算の費用は含まれているか。

生涯学習課長 今回の設計変更については、基本的な構造は変えないということで、構造計算の費用は含まれていない。

質問者のひまわり

図書館建設については、再度市民の声を広く聞き再考されるべきではないか。

マイナ顔認証不可の場合は

医療機関で資格確認できる

川畑 二美 議員



病院での受診はこれまでの保険証でも使えます。

健康保険証

川畑 マイナ保険証の顔認証でトラブルが発生していないか。

市長 カメラに近すぎたりした場合に、顔認証付きカードリーダーがうまく使えない事例があるという。

川畑 小中学校体育館の空調設備について
災害時の避難所に



動画視聴
←

なる体育館の空調設備は特に必要ではないか。

教育長 特別教室の空調設備を優先して整備していきたい。体育館を整備する計画はたてていない。

学校統廃合について
川畑 小規模のメリット生かした学校統廃合しない選択もあるのではないか。

教育長 小規模校のメリットは理解しつつも、学びの課題等が大きいと考える。

図書館建設について

川畑 図書館の建設費の総額と建設時期は。
教育長 新図書館の設計

変更業務の中で積算されるものであり、具体的金額は答えられない。労務・

資材単価の高騰等を勘案すると、当初見込んでいた約5億5千万円から相当程度の上昇が見込まれると考える。建設時期は設計変更業務が進む中で示せると考える。

【その他の質問】

・介護保険制度について
・職員の健康について
・市道の区画線について

質問者のひとこと

小規模校でしかできない地域住民との触れ合いを大切にしたい。

物価高騰による積算は

最新版に基づき積算

川原 慎一 議員

建築工事発注

川原 建築工事の発注件数の推移は。

都市建設課長 令和元年度10件、2年度16件、3年度10件、4年度10件、5年度7件である。

川原 先日の経済団体との議員と語る会の中で、建築の工事発注件数が少ないという意見であった。ここをどう考えるか。
都市建設課長 令和6年



動画視聴
←

度は、15件を見込んでいます。若干ではあるが増えていると思っています。

物価高騰による積算は
川原 物価高騰により、工事価格は上昇しているが本市の工事積算は対応しているか。

市長 国土交通省の積算基準など発注時点の最新版に基づき積算しており、採用する単価についても、物価高騰だけでなく、労働市場における実勢価格の上昇等を反映した最新版の建設工事実施設計単価表や物価資料等を使用していることから適切になされている。



物価高騰に対応した積算を

川原 最新版で間違いいか。
都市建設課長 物価や労働単価の上昇に合わせて、その都度県単価が毎月送られてくる。その県単価で現状に即した工事積算であると考えている。

【その他の質問】

・「教育のまちあくね」を目指す取組について
・学校防災について
・学校と地域のつながりについて

議 会 を 傍 聴 し て み ま せ ん か



市議会は、市の予算や施策について話し合い、決定する大切な場所です。グループ活動や学習の機会にぜひ傍聴にお越しください。

来られない方は、市ホームページ内、市議会ページの議会中継、中継録画をご利用ください。

一般傍聴席は4階です。

3階には、車椅子傍聴席もご用意しております。

令和7年第1回定例会の予定

令和7年第1回定例会の会期日程(案)をお知らせします。日程は諸事情により変更される場合がありますので、市ホームページ、防災行政無線の放送などでご確認をお願いします。

月	日	曜日	会議の内容
2	25	火	本会議(提案説明、質疑(新年度予算を除く))
	26	水	委員会(条例、補正予算等の審査)
	27	木	委員会(条例、補正予算等の審査)
3	4	火	本会議(一般質問)
	5	水	本会議(一般質問)
	10	月	本会議(委員会審査報告、表決、新年度予算質疑)
	11	火	委員会(新年度予算の審査)
	13	木	委員会(新年度予算の審査)
	14	金	委員会(新年度予算の審査)
	17	月	委員会(新年度予算の審査)
	26	水	本会議(委員会審査報告、表決)

市議会

インターネット

ライブ中継

はこちらから



過去の市議会

中継録画

はこちらから



本会議の記録

(会議録・平成13年度以降)

委員会記録の閲覧

はこちらから



委員から一言

音楽や演芸を、CDやラジオ・テレビより生で観覧した方が良かったという経験はありませんか。当市議会はネット中継でご覧いただけますが、議場での傍聴もどなたでも可能です。時には議員と市幹部との丁々発止のやりとりなどの臨場感、息づかいが生(ライブ)ならではものでしょう。当市議会の傍聴者数は他の自治体よりかなり多く、議員にとっては大きな励みになっています。市民の関心こそが市政を良くする特効薬だと思います。議場に足を運んでみませんか。

(副委員長 白石 純二)

発行責任者

議長 仮屋園一徳

副議長 川原 慎一

委員長 白石 純一

副委員長 高崎 良二

委員 大野 雅子

〃 川畑 二美

〃 竹原 信一